



生協ひろしま

CSR Report 2021

2020年度の事業・社会・環境についての報告



写真は2019年12月に開催 小学生のためのSDGs講座より

誰も取り残さない持続可能な共生社会の実現に向けて

生協ひろしま 理事長 横山 弘成



2020年、世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、経済や人々の暮らしに大きな影響を与えました。その後も変異ウイルスの発生など、今も新型コロナウイルスとの戦いは続いています。新型コロナウイルスは人と人を切り離し、これまで以上に社会的格差や分断を広げました。私たちが取り組んでいる持続可能な社会を実現する17の目標（SDGs）には地球上の誰一人として取り残さない（Leave no one behind）ことが誓われています。コロナ禍という苦難の中、私たちは目標が示す原点に立ち返り、持続可能な共生社会の実現に向け取り組んでいかなるべきではありません。

生協ひろしまは組合員やステークホルダーの皆さまに支えられ、今年、創立50周年を迎えました。これからも地域のエッセンシャルワーカーとして、人々が安心して暮らせる持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。本レポートは2020年度に取り組んだ事業、社会、環境についての活動をまとめています。皆様からのご意見、ご提案をいただきながら、今後の取り組みに活かしていきたいと思っております。

生協ひろしまは
SDGs (持続可能な開発目標) について学び、
広げ行動していきます。

SDGsとは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に2016年から2030年までの国際目標が記載されました。目標は持続可能な社会を実現するための17のゴールから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。持続可能な開発目標には生協の事業、活動に強い関わりを持つ目標があります。生協ひろしまではSDGsの目標の達成に向けさまざまな取り組みを行っています。



「生協ひろしま2030年ビジョン」テーマ

「私たちは、協同の力でより豊かなくらしの創造と、平和な社会づくりに貢献します。」

この理念のもと10年後の生協ひろしまの「ありたい姿」、「果たすべき役割」を定めた2030年ビジョンを策定しました。持続可能な社会をめざすSDGsの目標達成に向けた取り組みを通じてビジョンの実現を目指していきます。



ビジョンのテーマ



ともに 創ろう CO・OPの未来 GO!2030

つながりづくり・
連携づくり

私たちは、
地域の中で連携し、
協同の力を発揮し、
地域コミュニティを
築きます。

新たな価値の
創造と進化

私たちは
『つながり』『安全・安心』
『健康』『平和』を大切に、
地域社会の課題に向きあい、
新たな価値を創造し進化します。

輝く未来を築く

私たちは、
『つながりづくり・連携づくり』
『新たな価値の創造と進化』により、
笑顔があふれ、
希望に輝く未来を築きます。

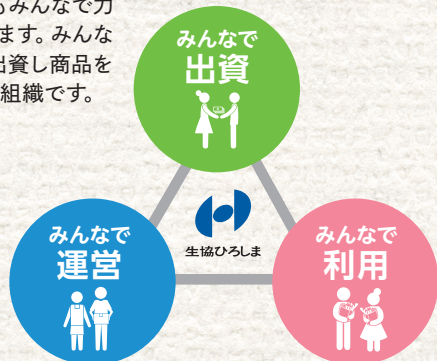
いざ!実行!

私たちは、
この【2030年ビジョン】を
生協ひろしまの進むべき道とし、
事業と活動を実行し続けます。



生協とは

生協はくらしを豊かにしたいという組合員の願いを実現するためにみんなが話しあい、力を合わせて商品を開発し商品やサービスを通じたくらしの見直しに取り組む消費者団体の協同組織です。一人ひとり弱立場の私たちがみなで力を合わせれば大きな力を生み出すことができます。みんなの協力で作られている生協は組合員自身が出資し商品を利用し、自分(組合員)たちの手で進めていく組織です。



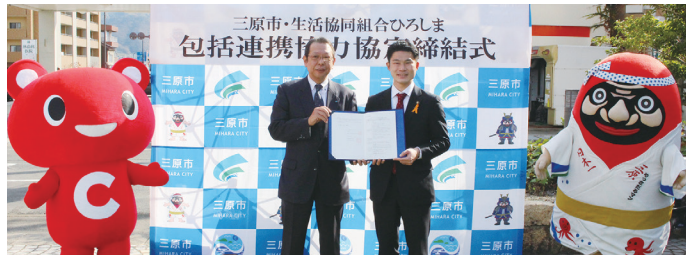
新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の拡大は組合員のくらしや、生協ひろしまの事業や活動に大きな影響を与えています。生協ひろしまでは刻々と変化する情勢に対し、「組合員と職員を感染リスクから守る」「組合員が必要としている商品やサービスを届ける」ための感染予防対策を行うとともに、組合員の新しい生活様式に応えられる事業や活動を進めています。



包括的連携協定を締結

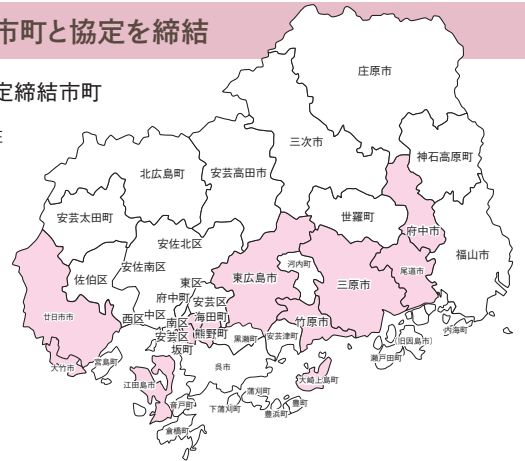
市民が安心して暮らせる地域社会の実現に向け、官民が相互機能の連携を強化し持続可能な共生社会を目指す、包括的連携協定を締結しています。



県内12市町と協定を締結

協定締結市町

2020年12月現在



子育て支援事業

地域の子育て支援をより一層進めるため東広島市と連携し、コープ東広島に、「子育て支援センター」と「放課後児童クラブ」を併設した子育て支援施設「こども コーぶらざ ひがしひろしま」を開設しました。



地域のお買い物を支援

竹原市との包括連携協定の内容に基づく取組みとして、お買い物が不便な中山間地の地域交流センターを拠点にした買い物支援を開始。今後も新たな拠点の拡大を目指し、連携を進めていきます。



ひろしまGENKI体操

県内8カ所で出張講座を開催

広島大学と生協ひろしまが広島県全域の健康増進を目指し、共同研究を進めている「ひろしまGENKI体操」県内8市町の後援をいただき開催しました。



お買い物サポートカー

運転免許を自主返納された組合員さんや、公共交通機関のご利用が不便な組合員さんを対象に、店舗までお買い物の送迎を行う「お買い物サポートカー」をコープ焼山で導入しました。



認知症サポーター講習会を開催

288名の配送職員が受講

配送ネットワークを活用した地域の見守りの取り組みとして、認知症への理解を深め、対応を学ぶ「認知症サポーター講習会」を開催しました。地域と連携した見守りは行政からも期待されています。



生協間の連携で学生を支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により困窮する一人暮らしの県内大学生に生協間で連携し、食の支援を実施。また、ホームページで新入生に向けた大学生協の応援サイトを掲載しました。



フードバンク

フードバンクに食品等を提供

地域の子ども食堂や生活困窮者への食品提供をしているフードバンク「ゆるティ」へ店舗や支所で発生する管理期限切れ商品などを提供する活動支援を開始しました。



2020年7月豪雨災害支援募金

18,357,469円の支援金を届けました

2020年7月、九州や東北地方で大雨による大規模な災害が発生しました。組合員から寄せられた募金18,357,469円が日本生協連を通じ、義援金、支援金として被災者に届けました。



障がい者支援募金

支援募金1,604,102円を贈呈しました

障がい者団体や作業所の安定運営を目的に「障がい者支援募金」に取り組んでいます。組合員に協力いただいた支援募金1,604,102円を助成団体に選考された31団体に贈呈しました。



誰かの笑顔につながる「エシカル消費」を推進しています

エシカルとは英語で「倫理的」という意味です。地域や社会、環境、人々に配慮したモノとサービスを買うことを「エシカル消費」といいます。貧困、児童労働といった社会問題や環境問題など一見、私たちの買い物とは無関係な商品生産の裏側で起こっている問題を知り、社会、環境に配慮した買い物が「エシカル消費」です。生協ひろしまでは組合員と共に学び、「エシカル消費」につながるお買い物の提案を行っています。



エシカル消費の一例



CO・OP×レッドカップキャンペーン

対象商品を1点購入で1円が国連WFPに寄付されます。飢えに苦しむカンボジアの子どもたちの学校給食を届けるために使われます。



コアノスマイルスクールプロジェクト

「CO・OPコアノロール」シリーズを1パックご購入ごとに1円がユニセフを通じてアフリカンゴラ共和国に寄付されます。子どもたちが楽しく学べる環境づくりに使われます。



レインフォレストアライアンス認証マーク

レインフォレストアライアンス認証には持続可能な農業の基準を満たしていることが条件になります。農園の「環境・社会・経済」の3つの持続可能性を目指しています。



2020年度主なエシカル消費の取り組み

| 取り組み | 協力金 | 内容 |
|--------------|------------|--|
| もずく基金 | 810,414円 | 対象商品1品購入につき1円～2円を積み立て、810,414円が集まりました。サンゴの植え付けなど海の生態系を守る活動に使われます。 |
| うなぎ資源対策協力金 | 461,247円 | 宅配で企画されている「CO・OP大隅産うなぎ」1パック購入につき3円を寄付金としてうなぎの稚魚の放流・魚道や石倉かごの設置・調査に活用しています。2020年度はコープCSネット全体で461,247円になりました。 |
| 洗剤環境寄付キャンペーン | 3,586,166円 | コープの洗剤対象商品を1品購入につき0.5円を積み立て、環境保護団体に寄付します。日本生協連全体で3,586,166円になりました。生協ひろしまでは、広島県環境保健協会へ贈呈しました。 |

※洗剤環境寄付キャンペーンは日本生協連全体の実績です。

産直商品の産地と交流

産直提携20周年を迎えた、「特別栽培米こしひかり（広島産）」(JA庄原)、と産直りんご「サンつがる」「サンふじ」の産地(山形県大谷果樹組合)を訪問。生産者と交流を行い、産直商品のこだわりを学びました。



おしゃべりからはじまるものづくり

“おしゃべりからはじまるものづくり”の活動に組合員と職員が参加し、組合員の声から商品開発を進めています。



開発商品・見直し商品

| 4月 | 6月 | 7月 |
|----------------------------|----------------------------------|--|
| 「大阪王将 沖縄県恩納村産もずく入りぎょうざ」を開発 | 「CO・OP国産赤鶏のやわふわ肉だんご」の味、企画、価格を見直し | 「CO・OPあらびきポークウインナー(国産豚肉使用)」を商品開発委員会と商品モニター(363名)の声をもとにリニューアル |

農業体験

農業生産法人ハートランドひろしまでは、とうもろこしやミニトマト、さつまいもなどの植え付けや収穫を家族で体験できる農業体験イベントを企画しています。家族で土に触れ、農業や環境のことを学ぶイベントとして、毎年多くの組合員さんが参加しています。



リスクコミュニケーション

広報誌「こーぶぱれっと」リスクコミュニケーション「食のほっとニュース」掲載

組合員の食広報誌こーぶぱれっとで毎月食に関する情報を提供し組合員とのリスクコミュニケーションを行っています。



ミオ先生
組合員さんの声をしっかり聞き、対話をすすめるキャラクターです。

| 掲載号 | テーマ |
|-----|----------|
| 4月号 | ゲノム編集食品① |
| 5月号 | ゲノム編集食品② |
| 6月号 | ゲノム編集食品③ |
| 7月号 | ゲノム編集まとめ |
| 8月号 | 夏場のお弁当作り |
| 9月号 | 保健機能食品 |

| 掲載号 | テーマ |
|------|--------------|
| 10月号 | 暮らしの中のがんリスク |
| 11月号 | メタボリックシンドローム |
| 12月号 | 健康寿命とロコモ |
| 1月号 | DHAとEPA |
| 2月号 | コラーゲン |
| 3月号 | コレステロール |



コープでんき

未来のためのエネルギー「コープでんき」始めました

日本を含む二酸化炭素排出量上位5か国で、全世界の※約60%の二酸化炭素を排出しているといわれています。近年、地球温暖化の影響による異常気象や豪雨災害が世界各地で発生しており、気候危機の時代がすぐそこまで迫ってきています。生協ひろしまでは地球温暖化の要因となっているCO₂削減のため、新たに再生可能エネルギーで発電されたFIT電気を使った電力小売業「コープでんき」を始めました。

※日本エネルギー経済研究所計量分析ユニット編より

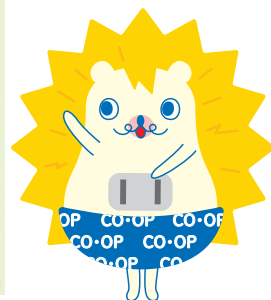
コープでんき 4つの魅力

- 未来にやさしい**：再生可能エネルギーで発電されたFIT電気を使用し、CO₂削減に貢献します。
- 手軽さが簡単**：申し込みから契約まで、最短2週間以内で完了します。
- 安心して使える**：安定した電力供給と、災害時の優先供給が期待できます。
- 電気代がお得**：再生可能エネルギーのFIT制度により、従来よりもお得な料金を実現しています。

未来にやさしい

数字で見る 地球温暖化問題

- 5番目にCO₂削減率が高い
- 42.3℃ (地球平均気温)
- 11.8% (再生可能エネルギーの割合)
- 35% (FIT制度による削減率)
- 70% (再生可能エネルギーの目標)
- 2030年までに40%削減
- 2050年までに90%削減



▲詳しくはこちら

リサイクル推移

| 項目 | 回収形態 | 回収実績量 (t) | | | | | 再生品 |
|--------|-------|-----------|---------|---------|---------|----------------|------------|
| | | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | |
| 飲用パック | 支所・店舗 | 74.9 | 81.2 | 66.8 | 64.1 | 66.7 | コアノンロール |
| たまごパック | 支所・店舗 | 49.1 | 46.2 | 48.0 | 47.0 | 49.2 | たまごパック |
| 発泡トレイ | 支所・店舗 | 18.9 | 17.8 | 17.4 | 16.6 | 16.9 | トレイ |
| 透明トレイ | 店舗 | 5.2 | 5.7 | 5.5 | 6.6 | 7.3 | トレイ |
| シッパー内袋 | 支所 | 43.5 | 44.7 | 45.3 | 45.5 | 46.2 | 再生フィルム、文房具 |
| チラシ類 | 支所 | 4,737 | 4,745 | 4,857 | 4,755 | 4,824 | チラシ |
| ペットボトル | 店舗 | 20.7 | 20.9 | 26.0 | 21.8 | 21.3 | プラスチック原料 |
| 合計 | | 4,949.3 | 4,961.5 | 5,066.0 | 4,956.6 | 5,031.6 | |

レジ袋削減を推進

マイバック持参率 **89.7%** に増加
2009年より生協ひろしま全店でレジ袋の配布を停止し、有料化を行っています。2020年度のマイバック持参率は89.7%でした。



リサイクル

4,824 t のチラシを回収

宅配事業で配布している商品注文用カタログを配送時に回収し、チラシ類などに再利用を行っています。



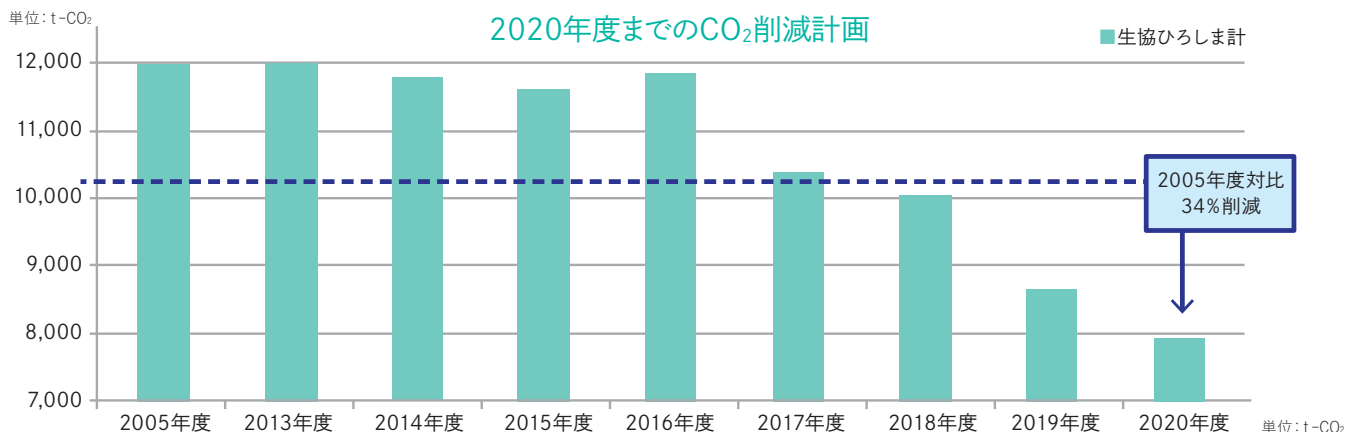
49.2 t のたまごパックを回収

宅配、店舗で企画しているたまごパックの回収、リサイクルに取り組んでいます。回収されたパックは再度たまごパックに再生利用しています。



2020年までのCO₂削減計画を達成しました。

2020年までCO₂の排出量を2005年の約15%削減に向けて取り組んできました。2020年度で2005年比15%を超える34%のCO₂を削減し、目標を達成しました。



| CO ₂ 排出量 | 2005年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 生協ひろしま計 | 11,996 | 11,956 | 11,726 | 11,641 | 10,886 | 10,381 | 10,046 | 8,752 | 7,916 |
| 前年度比 | - | 99.2% | 98.1% | 99.7% | 93.5% | 95.4% | 96.8% | 87.1% | 90.4% |
| 2005年比 | - | 99.7% | 97.7% | 97.0% | 90.7% | 86.5% | 83.7% | 73.0% | 66.0% |

電気使用量を削減しました

| 項目 | 使用量 | 単位 | 前年対比 |
|-------------|---------|----------------|--------|
| 電気 | 12,207 | kWh | 87.6% |
| 都市ガス | 21,701 | m ³ | 103.5% |
| LPガス | 17,954 | m ³ | 53.2% |
| 水道 | 54,619 | m ³ | 89.6% |
| 灯油 | 264 | ℓ | 106.0% |
| 車両(軽油) | 537,507 | ℓ | 94.4% |
| 車両(ガソリン) | 343,739 | ℓ | 124.3% |
| 注文書等商品案内 | 6,458 | t | 105.6% |
| シッパー内袋 | 208 | t | 116.2% |
| レジ袋 | 2.9 | t | 82.9% |
| トレイ | 10.7 | t | 104.9% |
| ラップ(インスタアー) | 8.2 | t | 102.5% |

環境保全コスト

生協ひろしまでは環境保全を効果的に推進していくため環境保全や負荷にかかる費用と効果の進捗状況の記録を取り、把握を行っています。2020年度はコストを21.2%削減しました。



(単位：千円)

| 主な取り組み内容 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 前年対比 |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|
| 浄化槽の点検、グリストラップ清掃 | 3,391 | 2,922 | 3,132 | 107.2% |
| 紙類等リサイクル | 233 | 232 | 22 | 9.5% |
| 生ごみ、廃食油、魚残渣のリサイクル | 5,136 | 4,623 | 4,052 | 87.6% |
| 一般・産業廃棄物の処理・処分、ごみ袋 | 22,883 | 28,219 | 20,046 | 71.0% |
| 害虫駆除 | 2,480 | 2,403 | 2,620 | 109.0% |
| 再商品化委託料 | 3,256 | 3,499 | 1,877 | 62.2% |
| 合計 | 37,379 | 41,898 | 31,749 | 78.8% |

食品排気量の削減

2020年度の
食品リサイクル率は**61.3%**

各店舗から排出される野菜や魚のあらを肥料や飼料にリサイクルし、食品廃棄物の削減に取り組んでいます。



事業による環境負荷の軽減

各事業所の空調の適正温度の設定など運用管理を行い、機器の更新や省エネチューニングによる電力使用量の削減に取り組んでいます。



太陽光パネルを設置

新たに2事業所へ太陽光パネルを設置し、計5事業所で年間発電量は705.4kwh/年を見込み、コープでんきの電源の一部と各事業所の自家消費に活用し、CO₂の削減に取り組んでいます。



ピースナイター2020を開催

8月7日(金)プロ野球の公式戦を通じて核兵器廃絶の願いを発信する「ピースナイター2020」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、規模を縮小した形の開催となりましたが、球場のスクリーンを通じて、核兵器廃絶と平和の願いを発信しました。



映画「おかあさんの被爆ピアノ」の制作に協力

組合員に制作協力金の呼びかけを行った映画「おかあさんの被爆ピアノ」が完成し、県内の映画館で上映されました。全国各地で被爆ピアノのコンサートを開催している被爆2世の調律師、矢川光則さんの活動をモデルにした映像から平和の尊さ、大切さが伝わってきます。



2020ピースアクション

オンラインで開催

被爆体験の継承や核兵器のない世界の実現に向けて学習する場「2020ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」がオンラインで開催され、39名の組合員さんが参加しました。



平和募金に取り組みました

平和募金に取り組み

2,976,190円の協力がありました。

募金は被爆者支援、継承活動団体の支援金、組合員による平和行事参加促進費用等に活用されています。



碑めぐりガイド講習会

被爆の実相の継承活動を進めていくため、碑めぐりガイド講習会を開催しています。

2020年度は**13名**のガイドが参加し、実際に碑めぐりを行い、被爆者の体験を聞くなどして学び、ガイド同志の交流を行いました。



300回目の「歌声のつどい」

生協ひろしま虹のコーラスは毎月6日を「折り鶴の日」として、歌で核兵器廃絶を訴える「歌声のつどい」を開催しています。1995年の開催から2020年10月6日で25年となり、12月6日(日)で**300回目**の「歌声のつどい」となりました。核兵器廃絶まで活動は続きます。



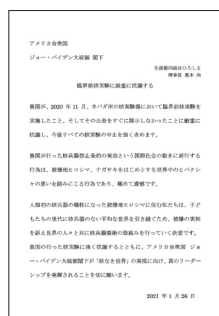
原爆死没者慰霊碑に献花

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で毎年行っている市民平和行進が中止となったため、生協ひろしまを含む市民平和6団体から**10名**が参加して平和記念公園の慰霊碑で献花式を行いました。



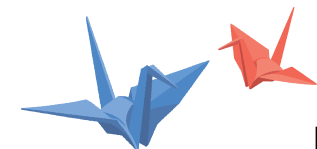
米国の臨界前核実験に抗議

アメリカ合衆国が2020年11月にネバダ州核実験場において行った臨界前核実験に対し、厳重に抗議し、実験の中止を求める抗議文をジョー・バイデン大統領に送りました。



生協ひろしまの平和活動の歴史

生協ひろしまは創立以来、被爆地ヒロシマにある生協として核兵器廃絶と平和な世界の実現に向けて組合員と共に草の根の平和活動を行っています。



これまでの平和活動を動画でご覧いただけます。▶



組織概要

(2021年3月31日現在)

名称 生活協同組合ひろしま
 創立 1984年10月(昭和59年)
 本部 広島市西区草津港2-8-42

活動エリア 広島県全域
 (定款)
 組合員数 399,483名
 県内加入率 31.9%

出資金額 130.9億円
 供給高 480億9,307万円
 福祉事業収入 13億8,469万円
 その他事業収入 14億3,431万円

職員数
 総合職員 593人
 専任職員 341人
 パートナー職員 523人
 福祉専門職員 202人
 ヘルパー登録者 367人

役員 理事長 横山弘成
 専務理事 宗本干城
 常勤理事 重津光彦
 常勤理事 高浦美穂
 常勤理事 高橋房大
 常勤監事 波田啓継
 (2021年6月15日発令)

組合員数

399,483名

(計画比99.5% 前年比100.5%)

出資金

130.9億円

(計画比101.8% 前年比100.5%)

2020年度事業状況

※数字は2021年3月末現在

供給高 480.9億円 (計画比 115.0% 前年比 113.6%)

宅配事業 400.2億円 (計画比 115.7% 前年比 115.8%)

店舗 80.7億円 (計画比 111.4% 前年比 103.5%)

移動店舗(ぷちこーぷ) 4台稼働中

廿日市市・佐伯区・西区・安佐南区・安佐北区・東区・安芸区・安芸高田市・呉市・大竹市など250ポイントを配送

供給高 1.09億円 (計画比 110.5% 前年比 110.2%)

福祉事業 13.7億円 (計画比 96.2% 前年比 106.4%)

eふれんず(インターネット注文)

供給高 47.7億円 会員数 69,098名
(供給高に占める割合9.9%)

夕食宅配(おもいやりコープ弁当)

平均食数 3,439食/日 会員数 19,806名
供給高 5.9億円(前年比103.6%)

新聞で紹介された

生協ひろしまの取り組み (2020年度パブリシティ)

| | | |
|--------|-----------------------|------------------|
| 5月13日 | 職員に特別慰労金を支給 | 中国新聞 |
| 5月20日 | 新型コロナウイルス感染症拡大による需要増加 | 中国新聞 |
| 6月11日 | 第36回通常総代会を開催 | 中国新聞 |
| 6月23日 | 竹原市と連携した買い物支援 | RCCテレビ |
| 8月8日 | ピースナイター2020を開催 | 中国新聞、毎日新聞、読売新聞 |
| 10月2日 | 電力小売り事業に参入 | 中国新聞 読売新聞 |
| 10月7日 | 江田島市と包括的連携協定を締結 | 中国新聞 NHKニュース |
| 11月3日 | 東広島市と連携し子育て支援事業をスタート | 中国新聞、毎日新聞 テレビ新広島 |
| 11月25日 | 三原市と包括的連携協定を締結 | 中国新聞 |
| 12月7日 | 虹のコーラスの歌声のついで300回目を開催 | 読売新聞 |
| 12月10日 | 坂町と包括的連携協定を締結 | 中国新聞 |
| 2月29日 | 生協ひろしまSDGsの取り組み | 中国新聞 |
| 3月17日 | 被爆者支援及び継承活動団体へ支援金を贈呈 | NHK、テレビ新広島、広島テレビ |

「声」を届けました。

【私もひとこと】

●3,040件 ※注文書での受付

【あなたの声いかします】

●248件 ※店舗で受付

【こーぷぱれっとへのお便り】

●2,122件

【ホームページ】

●アクセス件数/
640,613件 (前年比127.8%)

●メール/
899件 (前年比 151%)

「お互いさま」の輪

【くらしの助けあい】

(2020年4月～2021年3月)

●活動協力金/3,037,111円

●総活動時間/6,752.5時間

●援助希望者/延べ1,090名

●活動者/延べ938名

協同の心を届けました。

【募金等】

●平和募金 2,976,190円

●障がい者支援募金 1,604,102円

●ユニセフお年玉募金 3,628,080円

●2020年7月豪雨災害支援募金 18,357,496円

●災害復興支援・応援積立 1,824,609円

●もずく基金 810,414円

●コアノンスマイルスクールプロジェクト 11,181,240円
(日本生協連全体)

●うなぎ協力金 461,247円

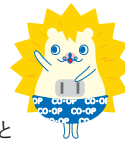
●洗剤環境寄付キャンペーン 3,586,166円
(日本生協連全体)

【署名】

障がい者福祉についての
法制度拡充を求める請願署名 14,655筆

2020-2021News topics

電力小売り事業 「コープでんき」を 開始



地球温暖化の要因となっているCO₂削減に向けて、再生可能エネルギーで発電されたFIT電気を使った電力を組合員さんに提供する電力小売り事業「コープでんき」をスタート。

お買い上げサポートカーを導入

運転免許証を自主返納された方や公共交通機関のご利用が不便な方を対象に1日4便、週1回ご自宅から生協の店舗まで送迎を行う「お買い物サポートカー」をコープ焼山で導入しました。



子育て支援事業 「こどもコーぶらざ ひがしひろしま」を開設

東広島市と連携しコープ東広島に子育て支援センターと放課後児童クラブを併設した子育て支援施設「こどもコーぶらざ ひがしひろしま」を開設。



編集方針

生協ひろしまは2006年に「企業の社会的責任」を意味するCSR経営を進めることを宣言しました。事業と組合員活動から成り立つ生協ひろしまの取り組みをステークホルダーの皆さまに報告いたします。この報告書は生協ひろしまの基本理念に則して推進している生協ひろしまの事業や活動、その進捗状況を報告することを基本とします。

発行 行：2021年6月
 発行 者：生活協同組合ひろしま
 〒739-0495
 広島県廿日市市大野原1-2-10

問い合わせ先：総合企画部
 TEL 0829-50-0409
 FAX 0829-50-0352
 URL <https://www.hiroshima.coop>
 E-mail hcoop@mail.hiroshima.coop

ホーム
ページ



フェイス
ブック

